



アーツ前橋 ARTS MAEBASHI

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町 5-1-16

創造的であること
creative

TEL : 027-230-1144

みんなで共有すること
share

FAX : 027-232-2016

対話的であること
dialogues

WEB : <http://artsmaebashi.jp>

プレスリリース 6月25日

地域アートプロジェクト報告展

磯部湯活用プロジェクト

伊藤存 幸田千依



〈磯部湯活用プロジェクト〉公開制作 2013 年

会 期： 2014 年 7 月 5 日（土）～2014 年 9 月 15 日（月・祝）

開館時間： 11:00 から 19:00 まで（入館は閉館の 30 分前まで）

休館日： 水曜日

観覧料： 無料

主 催： アーツ前橋

助 成： 一般財団法人地域創造、平成 26 年度 文化庁 地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ

【お問合せ】

担当：山田、家入

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町 5-1-16

TEL : 027-230-1144 Fax : 027-232-2016

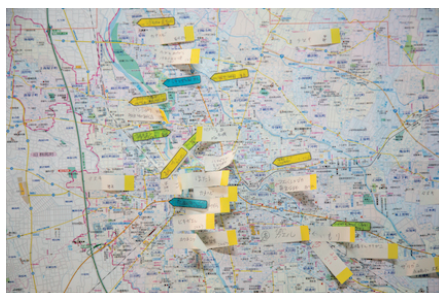
E-MAIL : artsmaebashi@city.maebashi.gunma.jp WEB : <http://artsmaebashi.jp>

60年以上の歴史を持つ旧銭湯「磯部湯」。
そこを会場として、2名のアーティストが作品をつくりました。
前橋の生き物たち、川の流れ、豊かな緑、
毎朝銭湯に差し込む光・・・前橋で出会った様々なものから
生まれた作品の展覧会です。

2013年10月から2014年1月にかけて、アーティストの伊藤存と幸田千依が廃業した銭湯「旧磯部湯」で公開制作と作品展示を行った〈磯部湯活用プロジェクト〉。

伊藤存は、市内を流れる馬場川や利根川、街のなかに生息する生き物をリサーチし、それらのドローイングを制作したのち、街のなかに潜む生き物の世界を表現した刺繍作品を創りあげました。幸田千依は、前橋に2か月滞在し、市民と交流しながら、自身が見た前橋の景色を絵画で表現しました。

今回の報告展では、〈磯部湯活用プロジェクト〉で制作した作品に加えて、新たな作品も展示します。2名のアーティストが異なる視点で捉えた、前橋生まれの作品をお楽しみください。



【作家略歴】

伊藤 存 ITO Zon



1971 年大阪生まれ。動植物や人をモチーフとする刺繍・映像作品などを制作している。糸の盛り上がり、針の運びによる表現は、でこぼこした味わい深い輪郭線をもち、触覚にも訴えかけながらわたしたちの意識に入り込んでくる。物の輪郭はしばしば行方不明となり、モチーフが不可解に混ざり合って配置され、全体が作られる。謎かけのようなタイトルが付された作品はユーモアにくるまれる。

幸田 千依 KODA Chie



1983 年東京生まれ。長崎育ち。2007 年多摩美術大学卒業。様々な場所に住みながらつくる、レジデンスや滞在制作を中心とした活動を行っている。完成した絵画を展示するだけでなく、公開制作を自覚的に行うなど、自身が絵画をつくる過程を見せること、人と作品との出会い方について考え、描くことと見せることの両方について模索。「歩く絵の冒険」など、絵画を室内以外で見せる試みなども展開中。

【関連イベント】

幸田千依ワークショップ 「かんさつ」+「そうぞう」から「一枚の絵」を作ろう。

木、草、石など身近なものを「かんさつ」して、「そうぞう」を膨らませながらアーティストと一緒に絵を描きます。

日 時：8月3日（日）14:00～16:00

会 場：アーツ前橋 スタジオ集合

講 師：幸田千依

対 象：小学生、先着 10 名 ※要予約

申込み：7月28日（月）必着

※ワークショップ中、屋外に出ることがあります。暑さ対策、水分補給などの用意をお願いします。



伊藤存ワークショップ じっくりみると、なつかしい！いきもの編

伊藤存さんといきものをじっくり見て、絵を描きます。じっくり見ると、普段気づかない特徴が発見できるかも！？

日 時：8月10日（日）14:00～16:00

会 場：アーツ前橋 スタジオ集合

講 師：伊藤存

対 象：小学生、先着 15 名 ※要予約

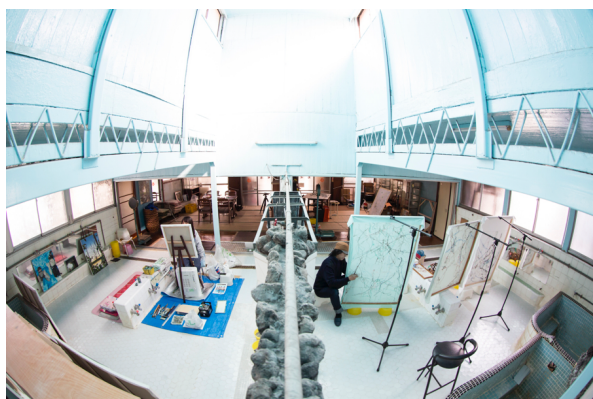
申込み：7月28日（月）必着



展覧会広報用にデータを貸出いたします。ご要望の方は、お問い合わせください。

- ①公開制作
- ②公開制作（伊藤存）
- ③公開制作（幸田千依）
- ④作品展示（伊藤存）
- ⑤作品展示（幸田千依）

①



②



③



④



⑤

